

「自分結い 大江戸和髪隊 和髪研究会」もパレード参加決定！！

「神田祭、本年4年ぶりに復活」

5月11日(土)終日 神幸祭 神田、日本橋、大手・丸の内、秋葉原巡行

“神田祭”は1000年続いている日本の三大祭り。

グループ名：「自分結い 大江戸和髪隊 和髪研究会」

設立：2012年(平成24年)7月1日

会員：銀座本部本部長 島田史子
事務局長 林良江
実行委員長 藤野紀子
広報部長 丸山和子
企画委員長 中山瑞穂
実行委員(会員)他50名

- ・理念：和と輪を重んじ、日本伝統文化、伝統工芸、伝統芸・伝統食、伝統色を、着物、和髪を通して未来へ繋ぐことを目指します
- ・趣旨：着物は日本の誇る民族衣装、一人でも多くの人たちに興味をもって頂き、お召しになっただけのような活動を積極的に行います。
又、国内だけでなく海外にも幅広く発信をかけ、日本伝統文化をより深く位置付け繋がります。
- ・目的：身の丈にあった方法で私達が行動してこそが、社会に役立つ人となり、学びあうコミュニケーション作りと日本伝統文化活動を提案します。
更に全国に支部を広げ、平等となる多くの和髪隊で日本伝統文化を磨くことを行います。
- ・活動：毎月第二土曜日「自分結い 和髪隊 和髪研究会」活動
AM11:00 ~ PM15:00 (髪結の稽古をします)
PM 3:30 (銀座和光 集合写真後、宣伝活動)
- ・会費：500円(内訳:300円(場所代)+200円(寄付金として貯金))
- ・活動：毎月一回和髪隊として「年中行事イベント」に参加し、情報交換
毎月第四土曜日「大江戸八百八町わそうび情報局」ユーストリーム・ユーチューブTVにて国内外へ発信中！
毎月1回「和創美イベント」にてきものDEお出かけ開催中！
2ヶ月に1回「シャイニング 輝く女性づくりの会」にて、日本伝統文化講座を開催中！
各自メンバー活動中「歌舞伎語りべ」「江戸しぐさ」「色彩」「年中行事」「和ライフスタイル」「礼法」「折り形」「着付」講座開催中！
- ・会場：104-0061 東京都中央区銀座 4-14-7 ファミールグラン銀座4丁目-1302 (株)まゆ月
銀座本部長 島田史子
- ・連絡先事務局：和創美内 <http://www.wasoubi.jp>

この設立の狙いは、日本人の心と思いやり、伝統文化である和の心を通して自立する人間性を目指すもので、社会の一員として社会に役立つ人間作りを目指すものです。

日本伝統文化を意識する人たちが積極的に社会参加の促進に関する活動、セミナー及び講座等の活動で発信するものです。

日本伝統文化を愛し豊かな心を持ち、人と人の触れ合いコミュニケーションを保ち、教養と秩序を重んじた常識と和文化知識を磨くためのものです。

私達はこのような目的を遂行するために、「非営利活動 自分結い 大江戸和髪隊 和髪研究会」を設立するものであります。

日本伝統文化を着物の仲間作りを増やすことを活動、着物と言えばヘアーセットもセットになりますので和髪を意識してみました。

和髪は古来よりツールが根深く、できれば研究し勉強し自分たちが簡単にセットできる和髪を考えてみました。現在では 15 分程度で自分でも結えます。

成人式、七五三、その他の年中行事には、お一人でも多くの人たちに晴れ着で、お着物でお祝いしたいハレの日です。

であれば、美容院だけでなく母親役として、近所の子供達やご家庭でも、結ってあげれば親子の絆、地域との絆が深く繋がります。

自分たちだけが楽しむのではなく地域密着をしながら、地域から絆を作りたいと考えました。そこで、まずは手初めに銀座から発信として銀座本部が生まれました。

そして、いつか一人よりはみんなで社会に役立つ活動をみなさんの知恵を絞り勤めて参りたいと思っております。

今後は 23 区、又は関東近郊、地方と広げる意向でございます。組織作りは、現在では銀座本部のみです。

現在の会員は約 50 名。江戸に恥じない活動を神田明神様でもしたいと思った素朴な願いです。

禮は感謝から尊敬の念を生み心、言、装、行と学びました。日本の精神文化は美しい日本の自然や風土の中で生まれ、私たちは自然の一部であり同時に、自然と人間は融合一体の関係にあると思います。自然の万物は神を認め自然を敬う生き方をする中で敬うという思想が礼の基本だと思えます。神の恵みによって収穫された稲や穀物を高槻に盛って神に捧げ深い感謝と神への尊敬を表すことに、日本伝統文化を意識している私たちが伝えていく使命だと思って思えます。

その象徴を、和髪隊でパレードをすることにより、わたしたちの活動も知っていただく。存在アピールしながら、私たちもより励みとなり、より多くの仲間作りをしてまいりたい所存でございます。